

# 第14回 東日本中学生親善野球大会 大会要綱

目的 本大会は2011年3月に起きた未曾有の大震災によって大好きな野球を行うことも困難な地域の少年野球チームとの交流を通じて、被災地における野球の環境作りの増進と地域の少年たちの笑顔を増やすことを目的とする。

主催 NPO法人 北多摩の少年野球を育む会

後援 三鷹市教育委員会  
相互商事株式会社  
ナガセケンコー株式会社

協賛 ナオキコーポレーション  
中央スポーツ(小平):BASEBALL PRO SHOP甲子園  
フォトグラフィ アーラ

会期 2019年 1月 12日(土)～ 1月13日(日) 予備日:1月 14日(月・祝)  
(1)開会式 日時 2019年 1月 12日(土)  
場所 三鷹市大沢グランド  
(2)閉会式 日時 2019年 1月 13日(日) 試合終了後  
場所 創価学園高等学校東大和野球場

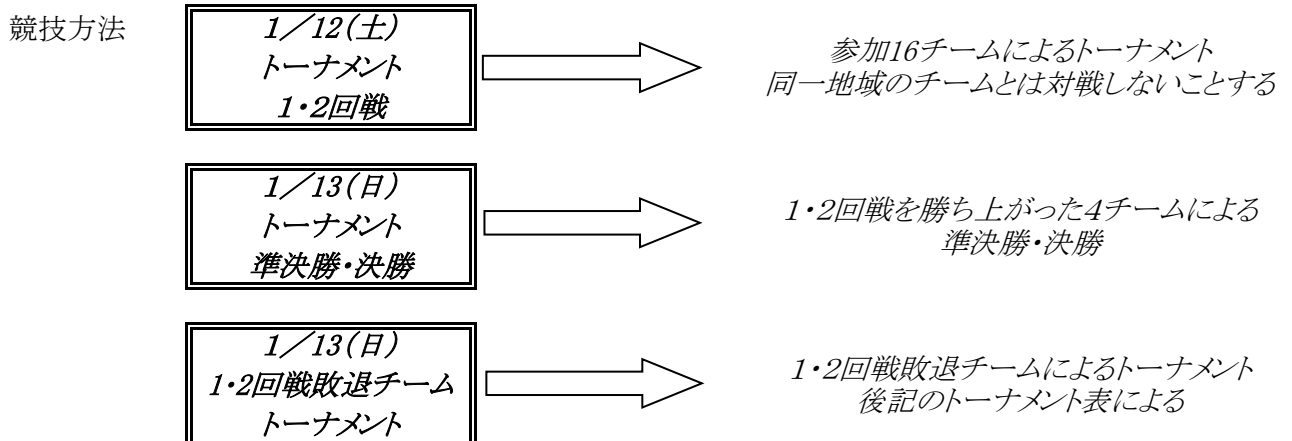
会場 ☆三鷹市大沢総合グランド(三鷹市大沢5-7-1)  
☆都立武蔵野公園グランド(府中市多磨町2-24-1)  
☆創価学園高等学校(東大和市桜ヶ丘1-1449-2)

参加チーム 福島・山形・茨城・千葉・埼玉・山梨・東京・神奈川から 16チーム

チーム編成 中学2年生以下で登録人数に制限は設けない。但し、1試合に出場できる選手は20名までとする。背番号は、試合毎に付け替えが出来ることとする。

競技規則 (1)2018年公認野球規則及び大会特別規定による  
(2)大会特別規定は別に定める

組み合わせ 抽選は主催者の本部役員が立会いのもと事務局にて行う。(2018年12月終了)



表彰 (1)優勝チームには、賞状、優勝杯、賞品を授与する。  
(2)準優勝チームには、賞状、準優勝杯、賞品を授与する。  
(3)1・2回戦敗退チームトーナメントの1位チームに、賞品を授与する。

選手登録 **登録用紙は 2018年12月18日までに提出ください。**  
提出先 [kitatama.npo@gmail.com](mailto:kitatama.npo@gmail.com)

参加費 **¥20,000.-** (受付時にお支払いください)  
選手登録費 選手登録費(1名 @220-×登録人数)参加費とともに受付時にお支払いください。  
プログラムは代表・監督・コーチを含む5部を無料で配布させていただきます。

問合せ先

第14回 東日本中学生親善野球大会実行委員会

大会委員長 **井上 俊夫**

〒187-0022

東京都小平市上水本町4-19-17

Tel&Fax

**042-324-4590**

携帯No.

**080-5048-4590**

e-mail

[komorebi@guitar.ocn.ne.jp](mailto:komorebi@guitar.ocn.ne.jp)

# 大会特別規定

- 1 試合 7回90分以内とし、コールドゲームは適用しない。また延長戦には入らず、特別延長戦を行う。但し、暗黒・降雨等によるコールドゲームは適用される。
- 2 特別延長戦 無死満塁で継続打順から攻撃を行う。尚、勝敗が決着しない場合は、継続打順で再度行う。2度の特別延長戦でも決着しない場合は、最終イニングの出場選手の打順別によるジャンケンとする。
- 3 ベンチ 抽選番号の若いチームを一塁側とする。
- 4 投手 投手の投球回数は、1日7イニングまでとする。但し、特別延長戦は含まない。
- 5 バット **高反発バット(ビヨンド等)を含む軟式・硬式バット。**
- 6 攻守 両チームのキャプテンによるジャンケンとする。
- 7 人数 登録人数に制限はないが、1試合に出場できる選手は20名とし、メンバー表に記載する。また20名以外の選手もベンチ入り及びコーチャーとして、グラウンドに立つことが出来る。なお、ベンチ入り選手については必ず背番号を付ける事。監督・コーチについてはこの場限りではない。
- 8 ボール **ケンコーM球**として、主催者が用意する。
- 9 用具 事故防止のために、捕手はマスク(軟式用)・レガース・スロットガード・ヘルメットプロテクター・セーフティカップを着用する事。  
打者・走者はヘルメットを必ず着用する事。
- 10 抗議 ルールの疑義に対して、当事者と監督が直接抗議することができる。
- 11 メガフォン メガフォンは監督のみ使用することができる。
- 12 臨時代走 突発事故が起きた場合に、一時走者を替えたい時は、球審に申し出て、審判団が必要と認めた場合にこれを許可する。  
(臨時代走・・・投手と捕手を除く、打順の前者のものとする)
- 13 選手交代 選手交代の申し出は、監督が行う。
- 14 その他
  - ・監督はファールラインを越えてダイヤモンドの中に入らない。
  - ・大会期間中の負傷、疾病については、応急処置のみ施す。参加者は各自保険に加入し、保険証を持参すること。